



ハクウンボク [白雲木] ／コハクウンボク

5本の樹

落葉／中高木／木本植物／在来種



科名 エゴノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

5～6月頃、本年枝の先に長さ15cm前後の花序を下垂させ、20ほどの芳香ある白い花を咲かせる。樹名は、白い花が咲く様子を雲に喩えた命名。コハクウンボクは、関東以西に生育する樹高3～4mの樹木。庭園に配植しやすいサイズだが流通が少ないので確認を要す。



Memo

冬芽は、葉柄のつけ根の内部にあり、落葉すると現れる。葉柄内芽（ようへいなが）と呼ばれる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期						■							
果 実										■			
黄 葉												■	
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■						★★					■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	○ 湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○				○	○

ポイント エゴノキに比べ、大柄なハクウンボクは場所を選ぶ。しかし、大きく丸い葉と広く枝を伸ばす様子は優雅である。花は、柄が短く花先が反り返る。鈴なりに咲かせるので見上げる配置がお薦め。

剪 定 横枝を伸ばすので狭い場所には向かない。雄大さが感じられるように広い場所に配植したい。刈り込みは避け枝抜き程度が理想。刈り込むと樹形の特徴が損なわれるので、ゆったりと配植したい樹。

病虫害 アブラムシが発生することがある。幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）が発生すると、幹下に木屑を出すので見つけ次第対処する。

呼べる鳥  [ヤマガラ](#)